

令和元(2019)年度 業務の実績に対する評価結果の反映状況について

令和元(2019)年度 業務の実績に対する評価結果の反映状況は以下のとおりです。

分野	令和元(2019)年度計画	実現目標 (2019年度)	評価結果(課題)	評価結果の反映状況	
				2020年度	2021年度
診療	認定看護師の資格取得者を増加させるため、意向調査や情報提供を行う。	認定看護師の増加 3人	認定看護師の資格取得者は1名の増加となり、目標(3名増加)を達成できなかった。	認定看護師研修受講者への助成金を100万円から150万円に増額した。	これまでの取組に加えて、本学附属病院認定看護師との体験型研修を実施することとした。
法人運営	年度を通じて財務分析を行い、適宜、法人内へ情報提供をするとともに、今年度の執行管理及び次年度予算の編成に活用する。	繰越欠損金の縮減 2,776百万円	令和元年度末時点の繰越欠損金が3,002百万円と、目標の2,776百万円よりも226百万円多い結果となった。	医薬材料対策プロジェクトにより、目標を上回る薬価差益を確保した。また委託事業積算見直しやESCO事業活用などを行った。	院内の重点課題に取り組むために設置したプロジェクトを通じ、引き続き目標を設定し、進捗管理及び収支バランスの取れた経営の検討・対策を実施することとした。
	「医療人育成センター(仮称)」の設置に向けたワーキングを立ち上げ、センターの役割や業務範囲、医師の人材育成方針について検討を行う。	センター設置	目標である、既存の教育開発センター、臨床研修センター及び看護実践・キャリア支援センターを統合した医療人育成センターの設置に至らなかった。	「良き医療人」の定義を取りまとめるとともに、既存のセンターを統合した医療人育成機構を設置した。	前年度に取りまとめた定義に基づき、良き医療人を育成するための具体的な内容検討を行うこととした。